

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



総社市内の空き店舗や空き家を活用した創業を応援する「そうじゃ商人（あきんど）応援事業」。物件を改修して新たに事業を行う創業者に対して、予算の範囲内で補助金を交付しています。

このコーナーでは、制度を活用して市内で創業した事業所を紹介します。

申請先・問い合わせ 魅力発信室 (☎② 8308)

No.16

**アライヴ総社**

身体機能の維持向上に重点をおいたりハビリティ特化型のデイサービス施設が真壁にオープン。

代表の小田さんの「高齢になっても住み慣れた地域でその人らしく生活してほしい」という思いが詰まった場所です。利用者一人ひとりのニーズに寄り添った機能訓練で、生き生きと活動的な毎を送りませんか。

**住所** 真壁 1292-2  
**時間** 9:30～15:40  
**定休日** 日曜日  
**電話** 31-8123



No.17

**らーめん夢民 (ムーミン)**

備中国分寺近くに、化学調味料を使わない体に優しいラーメン店がオープン。しょうゆ味の豚骨鶏ガラベースのスープは、羅臼昆布や香味野菜の天然のうま味がいっぱいです。チャーシューは上質な県産豚肉を2種類使用。

お店の立地も抜群！オーナー小川さんこだわりの一杯を、ぜひ皆さままでご賞味ください。

**住所** 宿 99-5  
**時間** 11:00～15:00  
**定休日** 水曜日  
**電話** 92-0687



現場で測量する名取さん

平 成30年10月から半年間、総社市において災害復旧業務に携わりました。最も印象深かったのは、10月の3連休に立ち寄った下原地区の様子。稲穂が実っているのに、稲刈りをするどころか、周りの家屋から生活の音が一切聞こえてきませんでした。ただ聞こえるのは、風に吹かれて稲穂が揺れるカサカサという音のみでした。空を見上げると雲一つない真っ青な空で、晴れ晴れとしているのにどうしてという違和感と、遠くの山のふもとまで多くの家屋が並んでいるのに、人の住む気がかまるといえない光景に驚きを覚えました。また、ありふれた日常が、災害により

わずか一晩で消えてしまいうまくない、何とも言えない気持ちになりました。ただ、総社市役所の職員と被災者の皆さんが、日常生活を取り戻すため、ひたむきにならばっている姿を見て逆に励まされ、半年にわたる業務を前向きに遂行できました。一日でも早く元の生活を取り戻し、皆さんが笑顔で生活できる日が来ることを遠くから願っています。

(名取弘晃さん・茅野市)

昨年7月の豪雨で、草田地区では、ほとんどの家が大きな被害を受けました。地元を離れざるを得なかった人は、なじみ深い近所さんがそばにいない不安と寂しさを抱えていることでしょうか。

私たち不定期移動市「昭和夢番地」は、少しでもその不安を取り除けたらという思いから4月14日、草田地区で夢のいちを開催しました。当日はあいにくの雨にも関わらず、200人超が

集合。昭和中学校による吹奏楽や中国学園大学生の演奏、飲食ブースなどで盛り上がりしました。一番熱くしたのは、大勢の絆で巻いて作る福幸長巻きです。33人が横一列に並び、「せいの！」の掛け声と共に、約12mの長巻きすしに3回チャレンジ。完成と同時に、会場は歓声と拍手に包まれました。

わずかな時間でしたが、久しぶりに再会したご近所や顔見知り同士の談笑、イベントを楽しんでいる様子に、充実した気持ちになりました。次回は、8月31日(土)、日羽地区で開催を予定。多数の参加をお待ちしています。

(昭和夢番地「夢のいち」)



福幸長巻きすしが完成してにっこり

そうじゃ特産商品シリーズが当たる

**広報クイズ**

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q 令和元年初日の5月1日、市役所で届け出をしたのは、婚姻●組、出生●人、転入●件。オリジナル記念証や記念品の贈呈が行われました。  
【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」1個と「そうじゃ小学校ライスカレー」2個、「そうじゃ赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などに対して、担当課から連絡することがあります。



【応募期限】 7月1日(月) 【4月号の答え】 アイス  
【4月号の当選者】 宮下真里子さん(地頭片山)、山谷勝さん(清音軽部) [応募総数 15件]  
【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☑ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数 (令和元年5月1日現在)

人口 69,052人 (前月比+58人)  
(うち外国人登録 1545人 前月比+14人)  
男 33,640人 (前月比+44人)  
女 35,412人 (前月比+14人)  
世帯数 27,920世帯 (前月比+71世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に  
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び  
明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い  
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ

消費生活

ワンポイントアドバイス ~消費生活に関するよくある事例にお答えします~

Q テレビショッピングで購入した商品の解約方法は?

テレビショッピングで電動式健康器具を購入。使用してみるとイメージと違いました。返品を申し出ると、一度使用した商品は返品不可と言われました。クーリング・オフできませんか。

A 通信販売にはクーリング・オフ制度は適用されません

テレビショッピングなどの通信販売にはクーリング・オフ制度は適用されません。

ただし、業者は返品に関する事項を広告などで表示する義務があります。返品に関して表記がないときには、未使用・未開封であれば、商品を受け取った日から8日以内に、送料は消費者負担で返品可能です。

購買意欲をかき立てる商品紹介ばかりに目がいき、返品の可否など重要な事項について見落とすことがあるので、注意しましょう。

消費生活相談員からのワンポイントアドバイス

- ・クーリング・オフできるもの：訪問販売、電話勧誘販売など(受動的購入)
- ・クーリング・オフできないもの：通信販売、店舗営業所での契約など(主体的購入)
- ・商品の使い方や返品の可否、使用上の制限などをしっかり確認しましょう

不安に感じたり対処に困ったりしたら、市消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ  
市消費生活センター (☎② 8527、交通政策課内)